

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年1月31日
【会社名】	株式会社スクロール
【英訳名】	Scroll Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長 堀田 守
【本店の所在の場所】	静岡県浜松市中区佐藤二丁目24番1号
【電話番号】	053(464)1114(直通)
【事務連絡者氏名】	執行役員経営統括部長 杉本 泰宣
【最寄りの連絡場所】	静岡県浜松市中区佐藤二丁目24番1号
【電話番号】	053(464)1114(直通)
【事務連絡者氏名】	執行役員経営統括部長 杉本 泰宣
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

平成30年1月31日（取締役会決議日）

### (2) 当該事象の内容

連結決算における減損損失の計上について

当社の連結子会社である株式会社ナチュラピュリファイ研究所及び株式会社T & Mにおいて株式取得時に想定していた収益が見込めなくなったため、のれんの未償却残高について、全額1,710百万円（株式会社ナチュラピュリファイ研究所858百万円、株式会社T & M851百万円）を減損損失として特別損失に計上いたしました。

個別決算における関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額の計上について

上記、連結決算における減損損失の計上にともない、連結子会社である株式会社ナチュラピュリファイ研究所及び株式会社T & Mの株式について、関係会社株式評価損1,307百万円（株式会社ナチュラピュリファイ研究所732百万円、株式会社T & M574百万円）を特別損失に計上いたしました。また、当該連結子会社に対する貸付金について、各連結子会社の債務超過額相当を貸倒引当金繰入額748百万円（株式会社ナチュラピュリファイ研究所340百万円、株式会社T & M407百万円）として特別損失に計上いたしました。

### (3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成30年3月期において、下記のとおり減損損失及び関係会社株式評価損並びに貸倒引当金繰入額を特別損失として計上いたしました。

< 連結 >

減損損失 1,710百万円

< 個別 >

関係会社株式評価損 1,307百万円

貸倒引当金繰入額 748百万円

以 上